

相模原市協働事業提案制度

相模原市さくらさくプロジェクト推進事業

事業報告書

平成28年度

相模原市さくらさくプロジェクト推進協議会

(2) 実施の詳細

開催日	開催場所	講師	テーマ	合計参加人数
5月21日	銀河アリーナ 会議室及び 淵野辺公園	日本花の会 西山正大氏	< 桜守養成講座 > 桜守活動紹介、 桜の基礎知識、 桜の観察 < 桜守養成講座 実践編 > 植栽図の作成	46人
6月18日	銀河アリーナ 会議室及び 淵野辺公園	日本花の会 西山正大氏	< 桜守養成講座 > 桜の病虫害、日本人と桜、 病虫害対策、 スカシバコンの設置 < 桜守養成講座 実践編 > 病虫害対策、 スカシバコンの設置	43人
7月30日	銀河アリーナ 会議室及び 淵野辺公園	日本花の会 西山正大氏	< 桜守養成講座 > 桜の特性、生育環境、 都市の生育環境 < 桜守養成講座 実践編 > 植栽図の作成 2、 病虫害確認	35人
10月15日	銀河アリーナ 会議室及び 淵野辺公園	日本花の会 西山正大氏	< 桜守養成講座 > 簡易的な秋の健康診断、 健康診断 < 桜守養成講座 実践編 > 生育状況確認	36人
12月17日	銀河アリーナ 会議室及び 淵野辺公園	日本花の会 西山正大氏	< 桜守養成講座 > 保全、保護作業、 施肥 < 桜守養成講座 実践編 > 施肥	34人
2月11日	銀河アリーナ 会議室及び 淵野辺公園	日本花の会 西山正大氏	< 桜守養成講座 > 保全、保護作業、 軽微な剪定 < 桜守養成講座 実践編 > 剪定作業	37人
3月18日	銀河アリーナ 会議室及び 淵野辺公園	日本花の会 西山正大氏	< 桜守養成講座 > 観察のポイント、 花数調査 < 桜守養成講座 実践編 > 桜の観察	43人

(3) アンケート結果

桜守養成講座受講生に対し、アンケートを年間4回実施し、桜守養成講座の満足度と習熟度を測りました。結果は次のとおりです。

講座の内容は期待通りでしたか？

アンケート実施日	期待以上だった	期待どおりだった	期待どおりではなかった	期待外れだった
6/18	4	22	1	0
10/15	3	13	5	0
2/11	3	14	1	0
3/18	7	32	1	0

桜について現時点でどれくらいご自身では理解していると思いますか。

ア 維持管理方法について

アンケート実施日	80%以上	75%	50%	25%	20%以下	記入なし
7/30	1	1	11	4	4	1
12/17	1	8	9	2	3	0
3/18	9	10	16	4	0	0

イ 桜の品種について

アンケート実施日	80%以上	75%	50%	25%	20%以下	記入なし
7/30	1	2	6	6	6	0
12/17	2	1	11	4	4	0
3/18	3	15	16	3	1	0

ウ 植樹について

アンケート実施日	80%以上	75%	50%	25%	20%以下	記入なし
7/30	0	2	9	3	6	1
12/17	2	5	11	0	4	0
3/18	3	10	15	7	2	0

この結果から、桜守養成講座受講生の知識や技術の習熟度は50%程度であるため、来年度も継続的に行うことにより習熟度を高めていくこととします。

(4) 桜守の募集

ア 3月15日広報さがみはらで募集を実施しました。

イ 3月15日から管理施設に募集チラシの配架を行いました。

ウ 3月24日地元紙ショッパーで募集を実施しました。

エ 3月30日フェイスブックで募集を実施しました。

(5) 桜守団体の立ち上げ準備について

桜守養成講座修了者を対象に、当協会の内部組織として桜守団体を立ち上げ、市内の桜の保全・普及を継続的に行っていくことを目指します。

[名称]さがみはら桜守の会

[発会予定日]平成29年5月20日(土)

[参加予定者]18名(平成27年度桜守養成講座修了者、平成28年度実践編受講者)

[活動場所]小山公園(活動状況に応じ今後拡大等を検討予定)

[活動内容]桜の調査(樹勢、植栽図の作成)、軽易な保全他

3 さくら観光プロムナード事業

観光・産業振興を目的として、さくらマップに掲載されている桜の名所を巡るプロムナード(散歩道)を近隣の地元店舗の紹介とともにホームページを通して新たに2コース公開しました。

(1) 実施状況

事業名		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
散策路の公開	計画												
	実施												

(2) 実施の詳細

ア 水の苑池・花の苑池周辺コース

(移動距離:約5.5km、所用時間:約2時間30分)

(ア) 桜の名所

水の苑池、花の苑池、県立津久井湖城山公園

(イ) 近隣の紹介店舗

善勝寺、ドリームファーム、展望デッキ、津久井観光センター、パークセンター

イ 小原宿~プレジャーフォレスト周辺コース

(移動距離:約10km、所用時間:約3時間30分)

(ア) 桜の名所

阿津川沿い、道志橋、道志川公園、相模湖プレジャーフォレスト

(イ) 近隣の紹介店舗

小原宿本陣、小原の郷、善勝寺、三太旅館、横浜水道青山沈殿池、童人夢農場、正覚寺

4 さくらカフェ事業

市民の誰もが気軽に参加できるオープンカフェ形式で桜の専門家を招きトークカフェを2回開催しました。

(1) 実施状況

事業名		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
さくらカフェの開講	計画												
	実施												

(2) 実施の詳細

講師	テーマ	開催日	開催場所	参加人数
NPO 法人さくら百華の道 天白位刀尾氏	桜の緑道と地域の絆	1月21日	ユニコムプラ	28人
伊那市高遠城址公園桜守 稲辺謙次郎氏	地域での桜の保護育成とは	3月4日	ザさがみはら	49人

参加人数には関係者を含めています。

(3) アンケート結果

さくらカフェ開催時に実施したアンケート結果は、次のとおりです。

一部抜粋記載

ア さくらカフェについて

さくらカフェの雰囲気については「良い」という意見が100%、また満足度については約98%の人が「良い」という回答をいただきました。ご意見として、昨年度同様カフェ内でのマイクの使用方法の見直しについていただいております、今後改善します。

イ 参加者層について

参加者の性別は男性が約80%を占めており、また、年齢層は60代～70代が約70%という結果となり、桜に関してこの参加者層の方々の興味を惹いていることがわかりました。

ウ 相模原の桜おすすめスポットについて

桜おすすめスポットについては、2回のアンケートで次の意見をいただいております、市内の様々な場所を記入いただきました。また当協議会がご紹介していないスポットについては今後検討します。

相模原の桜おすすめスポットについて

藤野マレットゴルフ場	北里大学総合グラウンド
東芝林間病院	相武台グリーンパーク
下溝八重桜通り	横山公園
水道路	浄水場
沈殿池周辺	相模湖公園
市役所通り	

5 情報発信事業

(1) 桜の名所追加

昨年度までホームページで公開していた市内桜の名所(26か所)に新たに2か所の桜の名所を追加しました。

ア 実施状況

事業名		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
HPを通じた情報発信	計画	随 時											
	実施												

イ 実施の詳細

桜の名所	所在地
道保川公園及び同公園に面する道路沿い	相模原市中央区上溝 1359
与瀬神社	相模原市緑区与瀬 1392

(2) プロジェクトのPR

ア 各種イベントの参加

市内で開催された各種イベントに出展し、プロジェクトのPR活動を行いました。

日付	イベント名	参加内容
4月2日 3日	相模原市民桜まつり	各構成団体の出展ブースにて桜マップの配布(約12,000部)とのぼり旗の掲示等、プロジェクトのPRを行いました。
10月16日	ユニコムまちづくりフェスタ	プロジェクトとしてブース出展し、桜に関するクイズの実施とともに、プロジェクトPRチラシ、さくらマップ、お散歩マップ、クイズ参加記念品を配布(約150部)しました。

イ 桜マップの配架

桜マップ日本語第2版(1万2千部)を構成団体の各運営施設等への配架及びさくらカフェ等のイベント時に配布しました。

(ア) 配布場所及び部数

平成28年相模原市民桜祭り(8千部)、相模原市内各公共施設(2千部、1施設20部×100施設)、東京都庁(200部)、新宿バスターミナル(50部)、相模湖プレジャーフォレスト(50部)、その他、桜守講習会・さくらカフェなど各種イベントなどで配布

(イ) その他の発行状況等

平成29年2月に桜マップ日本語第3版(1万5千部)、英語第1版(2千部)を印刷・発行し次の各所へ配布しました。

平成29年度相模原市民桜祭り(8千部 予定)、相模原市内各公共施設(2千部、1施設20部×100施設)、相模線フラワートレインイベント(日本語版400部)、羽田空港(英語版300部)、東京シティアイ(日本語版100部、英語版100部)、東京スカイツリー(日本語版500部、英語版300部)、圏央道厚木パーキングエリア(日本語版200部)、小田急ホテルセンチュリー(日本語版300部、英語版200部)、ホテルウィング相模原(日本語版300部、英語版100部)、ドンキホーテ橋本店(日本語版100部、英語版100部)、ドンキホーテ古淵店(日本語版100部、英語版100部)、大島観光協会講演会(日本語版100部)、その他、藤野駅観光案内所、相模湖駅などへ配布予定。

ウ 観光プロムナードの発信

平成28年度に作成した観光プロムナード2コースを新たにHP上で公開しました。

(ア) 水の苑池～花の苑池

(イ) プレジャーフォレスト～小原宿

エ ホームページの運営

平成28年度から新たに当協議会における収支決算書・予算書・事業計画書・事業報告書の各PDFデータを公開しました。また各事業ページには名所や観光プロムナードの追加と共に、桜マップ中国語版データを新たに作成しHPへアップしました。

なお、平成27年4月から平成28年3月までのホームページのページビュー数は約10,800件となっています。

オ フェイスブックの更新

フェイスブックにさくらカフェや桜守養成講座の実施状況などについて随時更新し、情報発信を行いました。

6 市民協働事業提案制度事業継続の承認

シティセールス・親善交流課と協働して進めている本事業について、中間ヒアリングが実施され、この結果「次年度継続することが妥当な事業」となりました。(平成28年度補助金額 1,070,000円)。

7 特記事項

市民協働推進審議会審査作業部会からの質問事項への対応

(1) 持続的な活動を保証する「組織体制の整備」

- ・自主的な地域活動団体「さがみはら桜守の会」が発足予定です。
- ・会の規模は将来、桜守養成講座修了者60名程度を想定しています。
- ・幅広い活動が可能になるよう会及び地元団体と調整をすすめます。
- ・当初の会員は桜守養成講座修了1期生18名をもって構成します。
- ・2期生が平成29年度実践編の受講を経て平成30年度に合流します。
- ・3期生(募集中。定員30名)も平成30年度に合流し活動に当たる予定です。
- ・協議会、桜守の会の運営資金の確保については協議中です。

(2) 市民共有の活動への広がりを目指す「市民参加の促進」

- ・自治会等を巻き込んだ植栽活動はできませんでしたが、その一方で、さくらカフェの実施やさくら祭りへの参加、情報発信を通じて桜の普及啓発に力を入れてきました。
- ・学生ボランティアによる市民への活動紹介も行いました。
学生ボランティア参加者数：2名
活動時間：合計約30時間
活動内容：桜守養成講座補助、さくらカフェ司会進行等

(3) 観光・産業振興に資する「経済効果の測定」

- ・市商業観光課、シティセールス・親善交流課のご協力をいただき、これまで果たせなかった首都圏主要施設(新宿バスタ、東京シティーアイ、東京都庁、羽田空港など)への桜マップの配架(平成29年3月から)を行い、外国人観光客を含めた誘客に努めています。
- ・桜マップ日本語版の改定増刷(2月)を行い、普及拡大に努めています。
- ・桜マップ英語版の新規発行、中国語版の新規データ発信(2月)を行い、在住・訪問外国人の方々にも分かりやすい紹介を行っています。

8 その他

(1) 会議の実施

推進協議会3回、作業部会7回、及び桜守団体準備会議4回、計14回開催しました。

(2) 他団体との連携等について

他団体との相互交流を目的とし、次の連携を行いました。

ア 尾崎行雄を全国に発信する会との連携

同会の保有する桜の植樹活動について打合せを実施しました。

[日 時]平成28年11月11日(金)

[対 応 者]小松崎

[備 考]双方の活動状況など情報交換を行い、植樹については今後必要に応じ共に活動をする事となった。

イ 秦野市関係者との連携

秦野市議会議員2名への視察協力を行いました。

[日 時]平成29年2月18日(土)

[視察場所]座間桜百華の道(座間市相模が丘3-35-21)

[対 応 者]古矢会長

[備 考]視察者から今後、相模原、座間、厚木、秦野、松田地域等の合同で総務省の地方創生補助事業(かながわ桜ベルトのようなもの)の申請等を検討したいとの発言がありました。